

いつの間にか、さらに広がる休日出勤！

交番検査、分散特休も！

会社は、新幹線運輸所の休日出勤が今年度は一人あたり6泊（12日）程度発生することを、早々と昨年末に明らかにしました。この間、私たちは休日出勤の即時解消と必要要員の確保を要求し交渉してきましたが、会社は「早期に解消するスタンスは変わらない」と言いつつ、いっこうに解消しようとしていません。それどころか、「JR東海労ニュースNo.1058」でも明らかにしたように、新幹線の車両所職場にも、いつの間にか拡大してきています。

大一両に続いて、4月以降、新たに大二両（交番検査職場）でも、休日出勤が連続して発生していることが明らかになりました。この4月から、1人年間20日程度に拡大された特休分散付与指定日に出張が命じられ、結果として休日出勤をさせられる事態が、2ヶ月連続で発生しています。

本来、必要要員の確保というのであれば、出張、研修、年休取得などすべてカウントし、その上で分散付与のための要員を確保すべきです。しかし実際は、特休を平日に分散して付与し、その日に出張を命じます。とんでもないことです。出張などに必要な要員を確保せず分散付与しているのです。これでは、全くの誤魔化しです。会社は、必要要員を要求を確保すべきです。分散付与指定日の出張はやめるべきです！

皆さん！黙っていたらどんどん拡大されてしまいます。休養がとれなくなり、疲れが蓄積し結果として安全も脅かされます。理不尽な休日出勤に反対しましょう！

**特休「分散付与」の拡大で
「必要な要員確保」は真っ赤なウソ！**